



園だより

令和3年10月29日

社会福祉法人雅福社会 松島こども園

TEL943-3558

朝夕涼しい日が続いていますが、子ども達は元気いっぱい♪日中の太陽の暑さに負けじと、明日に控えた運動会の取り組みや日々の活動に積極的に取り組んでいます。自粛や感染症対策へのご理解・ご協力のおかげで通常通り園を開園し続けることができています。日頃の様子をなかなか見て頂くことができない分、運動会で楽しんでいる姿をみていただけたらと思います。



お知らせ・お願い



明日は運動会♪

•明日は子ども達の楽しみにしている第4回運動会の日！日頃頑張っている姿を保護者の方々に見てもらえるとみんなドキドキワクワクしています♪

•給食費の振替は毎月17日になっておりますので、よろしくお願い致します。

上履き・水筒を持参し体育着着用で、松島小学校的の体育館に集まってくださいね♪

•検温及び健康観察シートは毎朝の記入・提出をお願いします。

•登園の際は帽子の着用をお願いします。

•登園は8時15分までを心がけましょう。

•処方された薬を園で使用する場合、与薬票の記入をお願いします。また薬と与薬票は紛失や誤飲の無いよう登園する際に職員へ手渡して下さいますようよろしくお願い致します。

•登園の際は帽子の着用をお願いします。



職員の勉強会（職務会）



- 月に一度の職務会では、ケース会議を行なっています。クラスでどのように関わったら子どもにとって良いかを、毎月全体から一人あげて、みんなで様子を聞いたり、それぞれの職員の接し方のアイデアを出し合っています。関わり方ひとつで子どもの気持ちや行動も変わる事の大切さや、園の職員全体で子ども達を見守り支えていけるようこれからも継続していきたいと思ひます。
- 新型コロナウイルス感染症対策にも配慮した幼稚園の活動というテーマのもと、私たちの園ではどのようなことができるのか。課題点は何なのかを話し合い、研究テーマを決めていきました。『自分の健康に関心を持ち、病気の予防等に必要の活動を進んで行なう』という年間テーマを立て、10月は『手洗いの大切さを知り、習慣を身に付ける』をねらいとして取り組んでいます。子ども達に手洗いの大切さを知ってもらおうとクラス内で掲示をし、理解を深め意識して取り組めるようにしています。

今月のねらい

さくら組	お当番活動の流れを知り、楽しんで取り組む。
ひまわり組	自分の思いや考えを伝え、友だちの思いを聞こうとする。
ゆり組	遊びの中で友達とイメージや意見を出し合い、友達の良さを受け入れ、繋がりを深める。

11月の行事予定

日	曜日	内容
3	水	文化の日のため休園
9	火	こ・小合同避難訓練 社会見学（さくら）
10	水	弁当会・社会見学（ゆり2）
11	木	社会見学（ゆり1）
12	金	社会見学（ひまわり）
18	木	お店屋さんごっこ
19	金	避難訓練
23	火	勤労感謝の日のため休園
26	金	誕生会・集合写真撮影 10時～



来月(12月)の予定

- 17日（金）避難訓練
- 18日（土）第4回生活発表会
- 23日（木）クリスマス会・誕生会・弁当会
- 24日（金）2学期前半終わりの会
- 28日（火）保育納め
- 29日（水）年末休み



1月3日まで年始休み

4日～保育スタート

5日（水）2学期後半始まりの会



草履育について

- 現代では足に負担の少ない靴が増えていることや、こどもの運動量が減っていることで土踏まずの形成がしっかりされないこと、足をしっかり使わないことで浮足になっていることが多くなっています。こうした歪みは骨盤の歪みになり、猫背などの姿勢の悪さにもつながってきます。姿勢が悪いと、集中力が低下したり、運動能力が低下したり、肥満になりやすくなるとされています。体内に取り込む酸素が減ってしまい、血流が悪いということが起きるためです。集中力が低下すれば学力にも影響し、運動能力が低下すれば健康にも影響してきます。近年ではこどもでもゲーム機やスマートフォンを使うため、姿勢の悪さを助長しています。なのでよけいにこどもの姿勢については気をつけていきたいところです。こどものうちに足をたくさん使うことで、土踏まずを成形することができます。しっかりと健康な足を作ることで、姿勢の悪さを治すことにも繋がります。健康な足を作るために、足をたくさん使うのに最適なのが『草履』なのです。

草履を履いて歩くことで、足の裏全体を使ってしっかり歩くことができます。足の指や付け根を使わないとうまく歩けないからです。足の裏の筋肉をしっかり使うことで発達し、土踏まずの形成に大きく影響してきます。踏ん張る力も増え、転びにくくなったり速く走れるようになったりという運動能力向上効果も期待できます。



コロナ禍の行事について

- 現在、コロナ禍で様々な点に配慮しながら保育をしています。残念ながらイベントや行事はやり方を変更せざるを得ない状況になっています。小学校との連携した行事も中止になることがほとんどが現状です。行事は単に行なうことが目的でないと考えています。子どもの育ちの観点から行事を行なうことによって、一つの目的に向かって協力したりすることで充実感を味わったり表現する力が養われたりします。また行事に向けて練習することで達成感や満足感が得られ、やり遂げた経験が自信となり、自立に向かう力になっていくことが本来の目的だと思っています。明日の運動会を控え、今年度初めて保護者の方々に園での姿を見てもらえる機会となるため、子ども達も楽しみにしています♪

